

白川静先生の研究資料の デジタル保存と再整理

前田 亮、後藤 文男、孟 林

立命館大学 情報理工学部

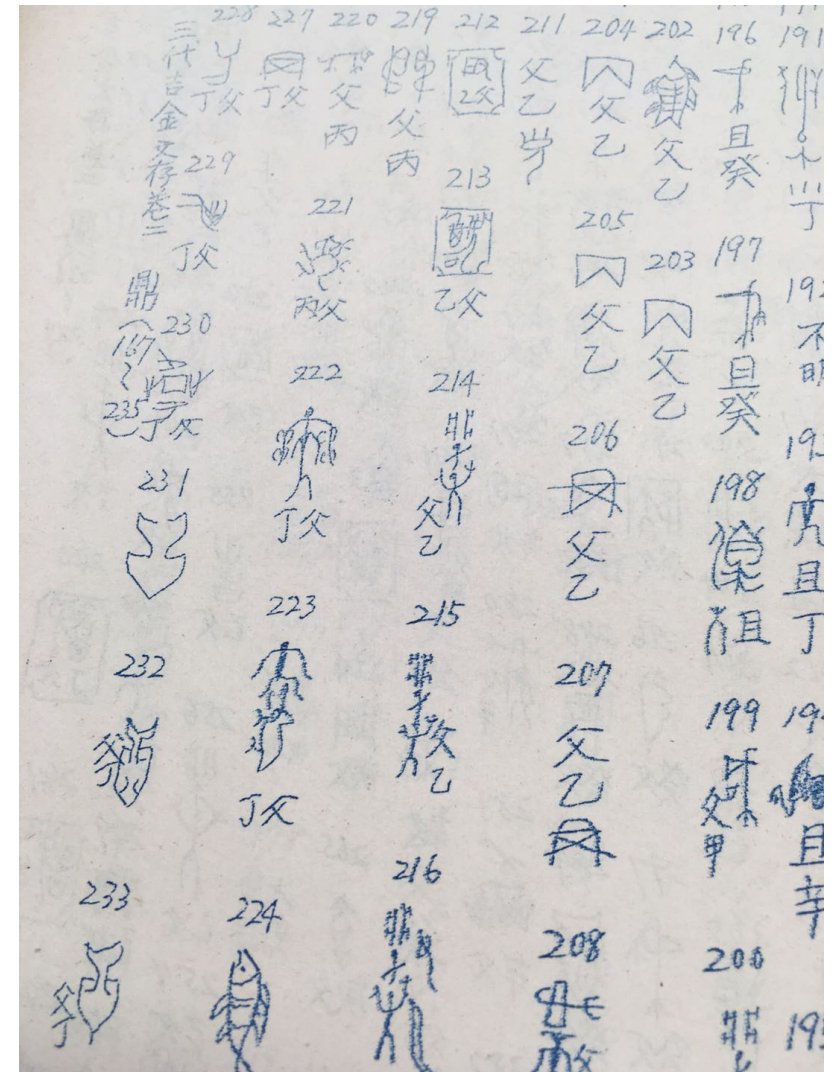
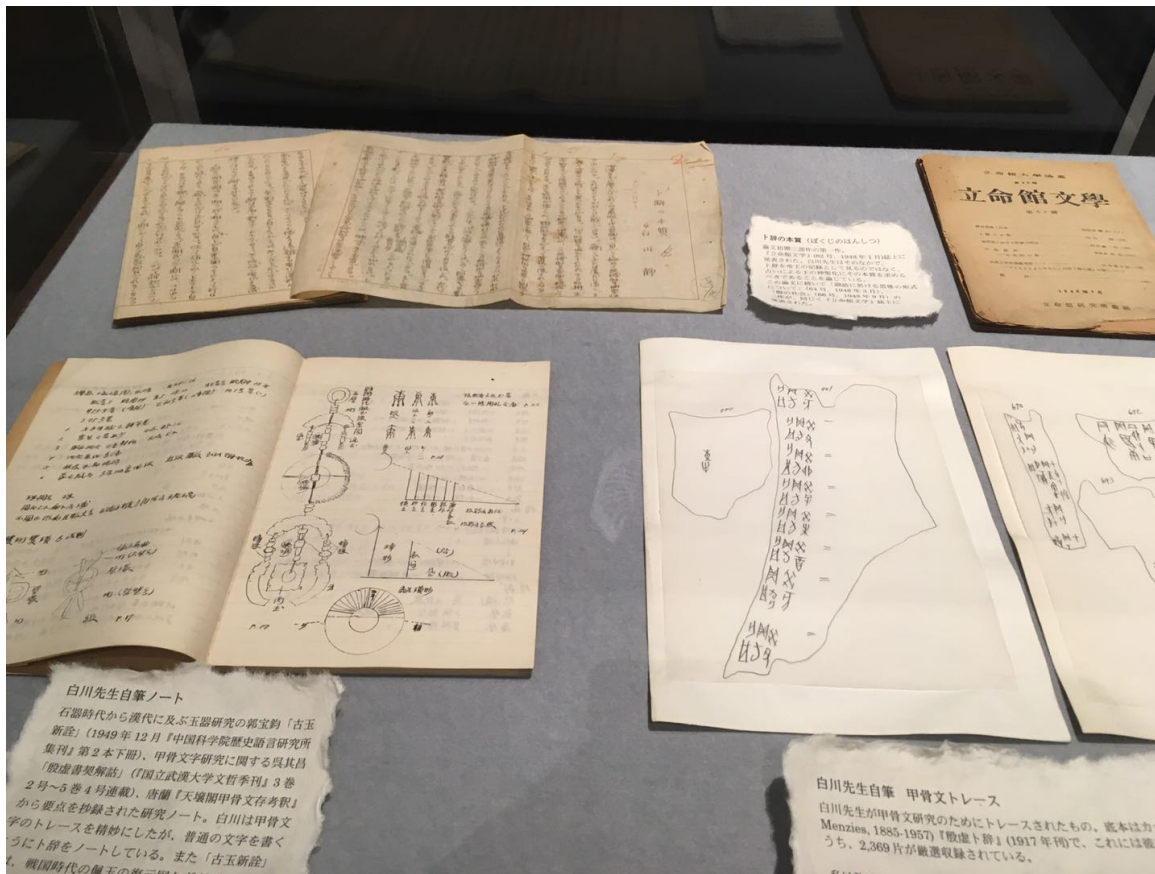
立命館大学 白川静記念 東洋文字文化研究所

立命館大学 理工学部

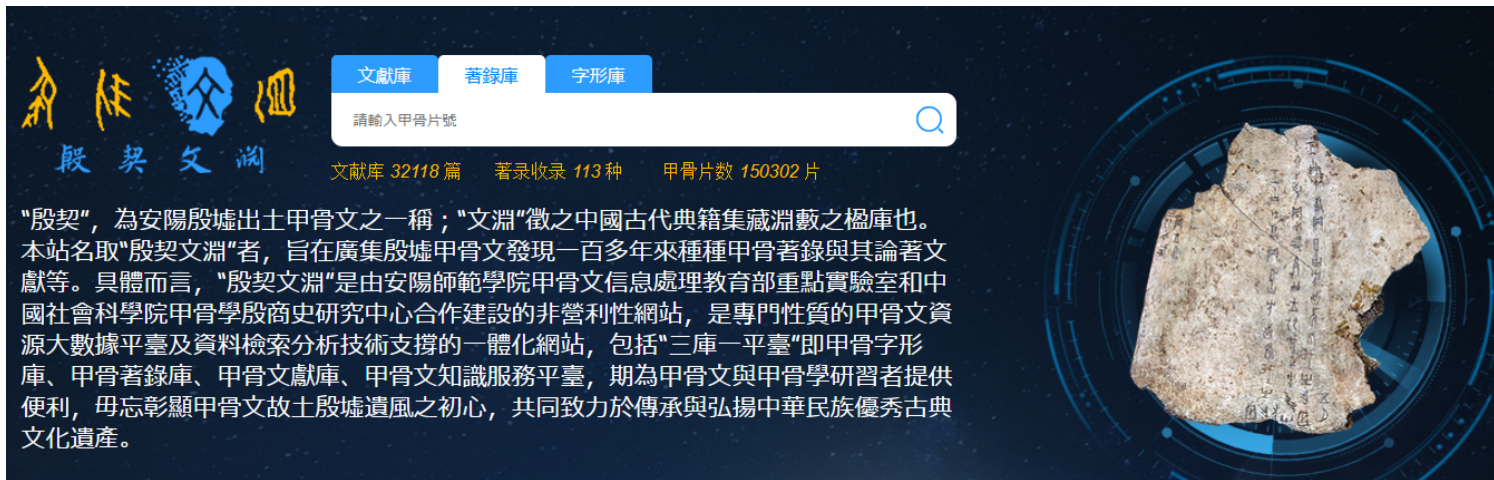
研究背景と目的

- 白川静先生は、日本と中国とが東アジア地域において文化的類型性を持つという広い視野に立ち、漢字の原義を字形学的に体系化し、中国および日本の古代文化について独創的な研究を築き上げました。その独自の学説は、世に「白川文字学」と称され、内外の学界から高い評価を得ました
- 多くの研究資料が整理されず、公開していません
- 研究の目的
 - 白川静先生の資料のデジタル保存と再整理を行い、世の中に公開する
 - 資料を再整理することにより、甲骨文字の認識に貢献し、そして、中国の安陽師範大学との国際甲骨文字共同研究を模索する

白川静先生の作品の一部



甲骨学への繋がり 国際的な共同研究



殷契文淵

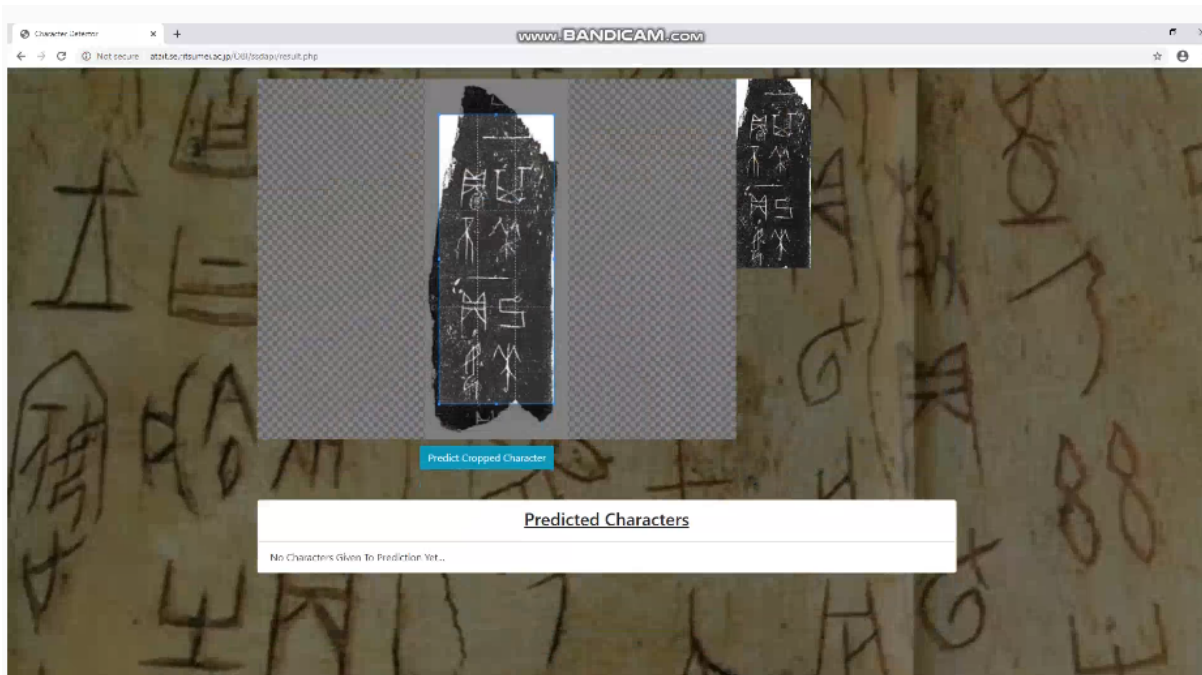
文献庫 著錄庫 字形庫

請輸入甲骨片號

文献庫 32118 篇 著錄收錄 113 種 甲骨片數 150302 片

“殷契”，為安陽殷墟出土甲骨文之一稱；“文淵”徵之中國古代典籍集藏淵藪之樞庫也。本站名取“殷契文淵”者，旨在廣集殷墟甲骨文發現一百多年來種種甲骨著錄與其論著文獻等。具體而言，“殷契文淵”是由安陽師範學院甲骨文信息處理教育部重點實驗室和中國社會科學院甲骨學殷商史研究中心合作建設的非營利性網站，是專門性質的甲骨文資源大數據平臺及資料檢索分析技術支撐的一體化網站，包括“三庫一平臺”即甲骨字形庫、甲骨著錄庫、甲骨文獻庫、甲骨文知識服務平臺，期為甲骨文與甲骨學研習者提供便利，毋忘彰顯甲骨文故土殷墟遺風之初心，共同致力於傳承與弘揚中華民族優秀古典文化遺產。

中国甲骨研究
データベース
“殷契文淵”



Character Detector

www.BANDICAM.com

Net secure atbizse.ntsums.ac.jp/UoI/todaya/result.php

Predict Cropped Character

Predicted Characters

No Characters Given To Prediction Yet...

理工学部・
知的高性能計算研究室
甲骨字自動認識
システム